

<平成25年度>

## 全国私学バレーボール指導者中央講習会（資格取得・義務研修）カリキュラム

このカリキュラムは、(財)日本体育協会スポーツ指導員資格取得の「専門科目」に沿って編成してあります。先に各地区連盟で実施した講習会に引き続いて実施するもので、残り科目の履修です。この「中央講習会終了者」は「日体協専門科目」修了が認定され「全国私学バレーボール連盟公認指導者」に認定され、共通科目を取得すれば「(財)日本体育協会公認スポーツ指導者」の資格が取得出来ます。

平成25年10月13日（日）

受付	開講式	基本技術（攻守）の 指導実習 （理論・実技） （緒方 良）	バレーボールに必要な 体力トレーニング  （広谷五郎）	昼食
6人制・9人制のルール （理論）  （月岡靖夫）		救急法実習 （理論・実技）  （山下俊紀）	指導者懇談会 ①指導の重要ポイント ②短時間・少人数の練習法 ③選手の素質を見抜く方法	

平成25年10月14日（祝）

日本バレーボールの歴史理論  （亀ヶ谷純一）	ボールコントロールと 指導および実技テスト  （蓮 一臣・広谷五郎）	昼食	テーピング実習
閉講式  修了証 授与	（注）受講者が多い場合は講師を増員して「指導対象者」の能力に応じた指導法を選択出来るよう、同一講座でも二分することがあります。特に初めてバレーボールの指導を志望された方などのために努力する予定です。		

<備考>

以上のカリキュラム全課程を修了しても、各々の手続き方法に従って、手続きを完了しなければ、資格は認定されません。「専門科目の終了者」は、自分の住所に関係なく、住所・勤務先等で登録したい都道府県体育協会を選択し、届け出て下さい。早速 共通科目も修得され、正式な「日体協公認指導者資格」を取得されることを奨励致します。

以上